

# えんだより 卒園記念号

◇発行◇令和2年3月14日(土)  
 広島文教大学附属幼稚園 TEL (082) 814-4032  
 FAX (082) 814-7206  
 Eメールアドレス : fyouchien@h-bunkyo.ac.jp

## 卒園児自画像



平和公園に掛げる千羽鶴



## ご卒園おめでとうございます

子どもたちは、この世に命を受けて6年、そのほぼ半分をこの文教幼稚園に元気に通い、お友だちとともに、幼稚園生活を通して自分の心と体を育ててきました。見る、聞く、やってみる、繰り返す、最後まですることにより、できた！わかった！楽しかった！といったよろこびをどれほど重ねてきたでしょうか。そのよろこびが、これをして、できるようにになりたい、知りたいといった意欲につながり、子どもたちはいつも自分の中から沸き起こる望みと選りにより、活動してきました。感覚を洗練し、知識をふやし、できるように、わかるようになってきました。

広辞苑に『生活・・・生存して活動すること』とあります。子どもたちが安心して生活をするために、活動をしてさらに育っていくために、“命を守る”ことはとても大事なことです。2度ごみ処理場を訪れたことで、環境に配慮する大切さを知りました。きれいな空気や海や河川、清潔な土壌を維持することは、私たち自身と私たちが口にする食物の安全性へと関連します。健康科学館では命の不思議を知り、何でも食べるなど、健康でいることへの意識が生まれました。平和公園では、みんなと仲良く助け合うことが、お互いの心の平和と命を守りあうことになると確信しました。そして今は、インフルエンザに続き、新型コロナウイルスという感染症から命を守るために、手洗い、咳エチケットやマスク着用、外出を控えるなどの毎日を過ごしています。子どもたちが、身につけた感性や知識と今までの経験により、いただいた命を守っていきますようにと願うばかりです。

今年度のA組の通年のテーマは「わ」でした。2月末に一年を振り返りました。3月12日に再びA組で集い、はつか大根が暖冬のためか育ちが悪かったこと、感染症予防で平和公園に行けなかったことを話しました。その時、子どもたちから、うまくいかない、思うようにならないことは我慢する、それもチャレンジと声が出ました。そして、そんな時は、どうしたらいいか考える、工夫するという声も出ました。子どもたちは育っています。

入園当初、自分のこともおぼつかなかった子どもたちが、この文教幼稚園を巣立っていく今日、人々の中で自分がどうなりたいか、将来へ向けて宣言する一人一人の「大きくなったら・・・」の夢をこれからの生活を通して叶えていくことを祈っています。



## 令和元年度 第49回卒園児名

すぎの木組	くすの木組	ならの木組	もみの木組	かしの木組
石角 杏司	入江 健	荒新 和佳	大久保 颯	川本 陽
大下 未羽	上田都和之介	今田 伝	関川 真悟	國川 葵生
小田 悠道	河上 慶星	亀尾 学	高橋 乃愛	藤井 咲希
佐伯 航太	小林 花暖	栗原 乃愛	内藤 葵	森賀 湧
島田 陽翔	道管 美咲	滋野 愛衣	古江 夏向	八山 一翔
関 丈太郎	中野 葉歩	長田 一希	向井 瑛	山先 寿旺
世羅 琴葉	村本 楓馬	森山 凌聖	牟田 智咲	
ユハティタレンコ	森本 景也		森本 悠叶	
アナトリ				
芳野 桃花				

### 卒園記念品

#### プロジェクトター

新学期に届く予定です。  
 大切に使用させていただきます。  
 ありがとうございました。



### 修了式

日時 3月19日(木) 13:00~  
 会場 たまごホール  
 (今年度は園児のみで行います。)

### 令和2年度末 退職者のお知らせ

令和2年3月31日付けで、池田先生と宮野鼻先生が退職されます。お二人の先生とのお別れを修了式の中で行います。先生方のご尽力に感謝すると共に、今後のご健康とご多幸を祈念いたします。